

LAMP® 上吊式引戸 FD80-H

上ローラー扉木口掘込仕様

施工説明書

品番：FD80HHP

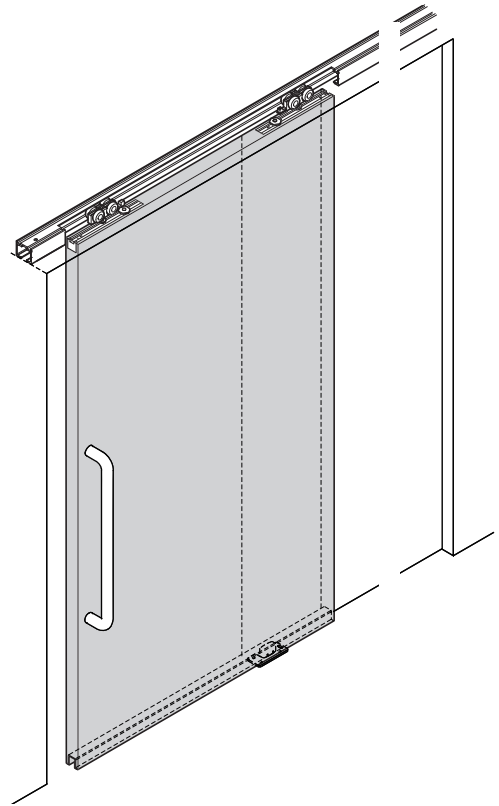
このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

本製品について

- 重量扉用の引戸金物です。

仕様

扉高さ	2500 mm 以下	2501 ~ 2700 mm
扉幅	784 ~ 1500 mm	850 ~ 1500 mm
扉厚	34 mm 以上	
扉質量 (1枚当り)	80 kg 以下	
扉上下調整範囲	上方向に 1 mm、下方向に 4 mm	



正しく安全に施工していただくために

図記号の意味



⚠️ 警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

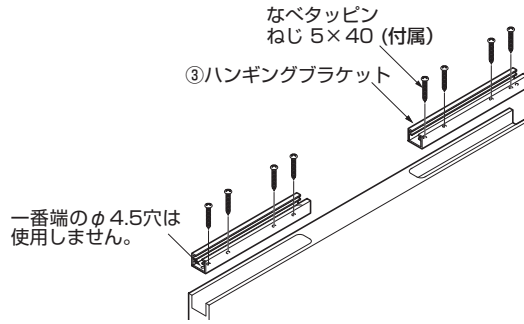
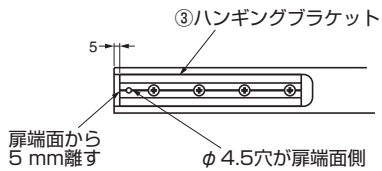
- ❶ 本製品の施工は、知識、経験のある方が本書に従い正しく行ってください。施工に不備があると、扉の脱落などにより思わぬけがをするおそれがあります。
- ❷ 扉の質量、扉の開閉時の衝撃に耐えうる強度の枠を製作してください。また、ねじは必ず指定したものを使用し確実に締めつけてください。取付強度が不足していると、扉が脱落してけがをするおそれがあります。
- ❸ 本来の目的とは異なる使用方法や本書に示す仕様以外の扉には使用しないでください。
- ❹ 本書で説明する部分以外の分解、および改造はしないでください。

⚠️ 注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❶ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。枠、扉の反り、傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❷ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがレールの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❸ 本製品は建具を構成する為の部品です。施工後に、最終製品としての機能及び安全性をご確認ください。また、使用者へ建具を安全に使用するための注意事項を伝えてください。
- ❹ ねじの緩み等異常がないか、定期的に点検し、増し締めしてください（お使い始めから1ヶ月後と6ヶ月後、その後は1年ごとを目安にしてください）。

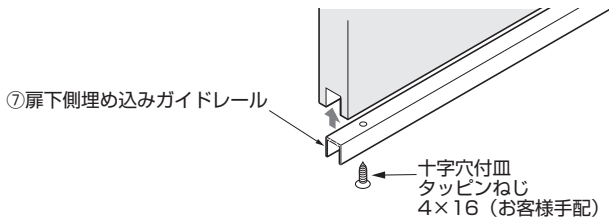
2. ハンギングブラケットの取付け

取付位置



3. 扉下側埋込みガイドレールの取付け

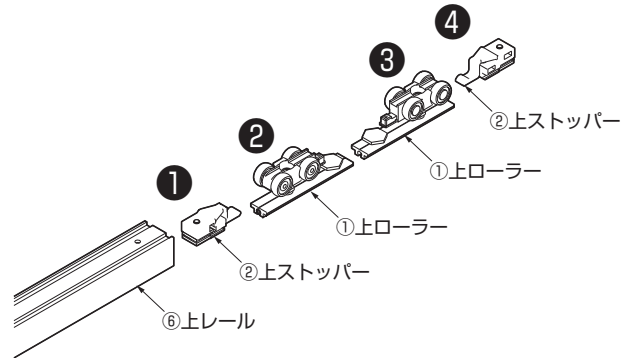
- (1) 扉下側埋込みガイドレールを扉幅と同じ長さに切断する。
①レールが変形しないよう、補強材などを入れて切断してください。
- (2) 皿タッピンねじ 4×16(お客様手配)で取り付ける。



4. 上レールへの部品の組み込み

各 부품の向きに注意し、①～④の順に組み込む。

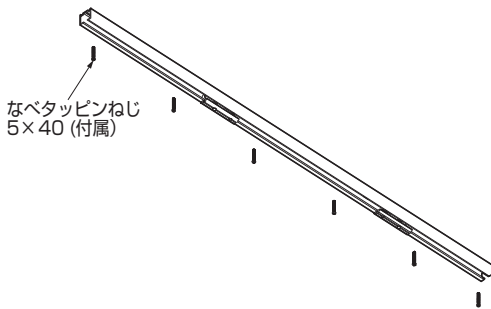
- ①組み込んだ部品が落ちないように、上ストッパーを仮止めしてください。



5. 上レールの取付け

上レールを付属ねじで、上枠に固定する。

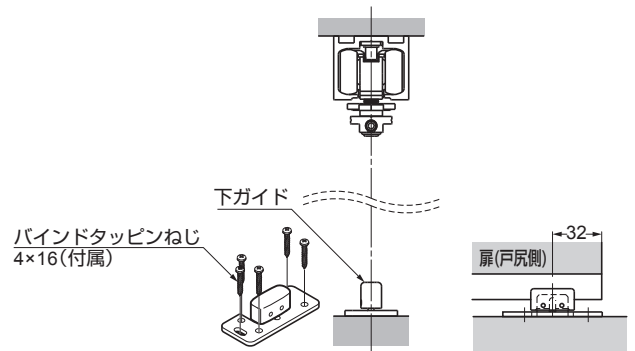
- ①上レール内のごみや、アルミの切粉などは、きれいに取り除いてください。



6. 下ガイドの取付け

上レールの真下に、下ガイドの中心を合わせる。

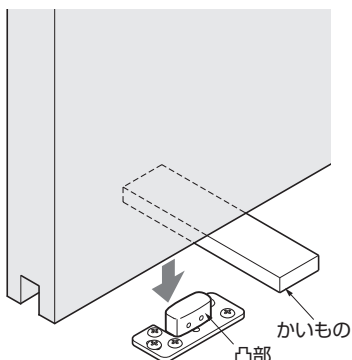
扉を閉じた状態で、下ガイドの凸部が扉から外れない位置に固定する。



2 扉の吊り込み、調整

1. 扉の吊込み (扉下部)

扉の下に 10 mm のかいものを置き、下ガイドの凸部に扉下の溝を重ねる。

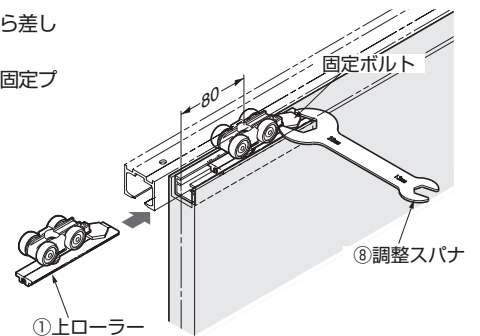
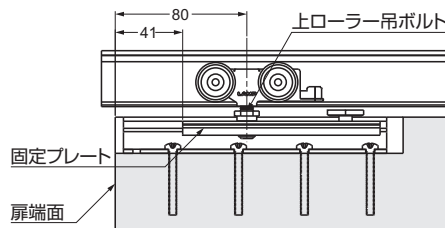


2. 扉の吊込み (扉上部)

上ローラーを、扉に付いたハンギングブラケットへ横から差し込む。

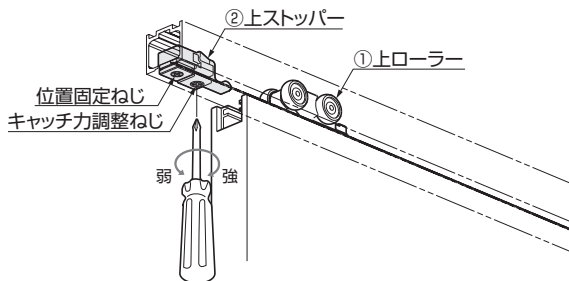
扉端面から、上ローラーの吊ボルトが 80 mm の位置 (固定プレート端面までで 41 mm) に合わせる。

固定ボルトを付属の調整スパナで締め付ける。



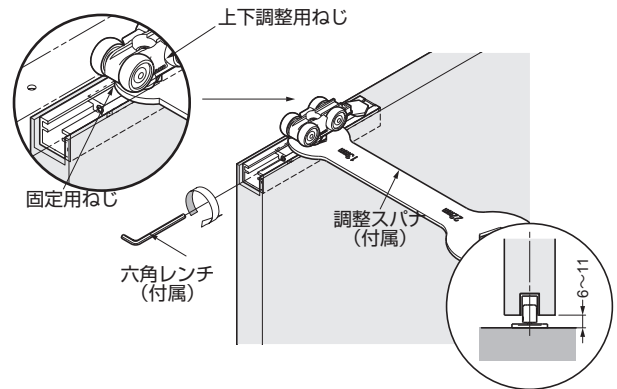
3.上ストッパーの固定と調整

- (1) 扉の下から10 mmのかいものを外す。
- (2) 扉の閉止位置（扉が枠に当たる位置）で固定する。
レール内の上ローラーが上ストッパーに当たるように上ストッパーの位置を調整し、位置固定ねじをプラスドライバー2番で固定する。
- (3) 上ストッパーのキャッチ力調整ねじをプラスドライバー2番で回し、適切な扉のキャッチ力に調整する。
- (4) 扉の開位置においても、同様に上ストッパーの位置固定とキャッチ力を調整する。



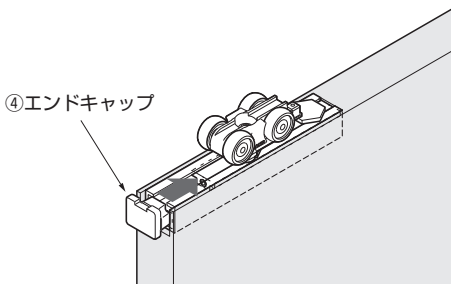
4.扉の高さ調整

扉がレールと平行で床面とのすき間が6～11 mmになるよう調整する。調整後、上ローラーの固定用ねじを付属の六角レンチで締め付ける。



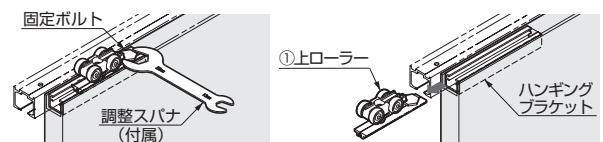
5.エンドキャップの取付け

下図のようにエンドキャップを、扉端面のハンギングブラケットに押し込む。



■扉の外し方

- (1) 扉の下にかいものををはさむ。
- (2) エンドキャップを外す (2-5参照)。
- (3) 付属の調整スパナで固定ボルト (4) 上ローラーをハンギングブラケットをゆるめる。
- (4) 上ローラーをハンギングブラケットから引き出す。



- (5) 下ガイドから扉を外す。

⚠ 扉を倒さないよう、注意してください。

取付後の確認 ねじの締め忘れ、取付け忘れのないことを確認してください。

定期点検

- ・レール内の掃除をしてください。
- ・扉の上下の隙間を確認し、必要に応じて調整をしてください。

困ったときの対応

症状	チェックポイント	対処方法
扉の開閉時に異音が発生する	床面または下ガイドに扉下面がこすっていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さを調整し、床面と扉下面とのすき間が6～11 mmになるようにしてください。
	上レール内のローラーにごみやアルミの切粉が付着、または刺さっていませんか。	上レールを外し、ローラーを引き抜いてごみや切粉を取除いてください。
	レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
扉の開閉が重い	床面または下ガイドに扉下面がこすっていませんか。	レールを取り付けているねじに緩みがないことを確認した後に扉の高さを調整し、床面と扉下面とのすき間が6～11 mmになるようにしてください。
扉が開閉しない	上レールを枠に取り付けているねじが緩んでいませんか。	ローラーがねじに接触しないよう、ねじを締め直してください。
扉が勝手に開閉する。	上レールが水平に取り付けてありますか。	水平器を利用して上レールを水平に付け直してください。

本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00～17:30
E-mail : support@sugatsune.co.jp

2021.12. 0556-5